

JENESYS 2015 韓国教員訪問団第3・4団

1. プログラム概要

韓国全土から選抜された小学校教員 39 名が、テーマ「日本の教育及び文化の理解を深める」のもと、地方訪問・ホームステイ（第3団：愛知県、第4団：香川県）や学校訪問、伝統文化体験等を通し、対日理解を深めました（12月1日～12月10日）。

2. 日程

- 12/1（火） 到着（成田国際空港）、東京国立博物館視察
- 12/2（水） オリエンテーション、講義、歓迎昼食会、都内視察
（東京タワー、水上バス乗船、お台場地区）
- 12/3（木） 高麗神社訪問、川越視察（川越まつり会館等）、着物着付け体験
- 12/4（金） 学校訪問及び関係者との意見交換
（3団：港区立東町小学校、4団：新宿区立四谷小学校）
- 12/5（土）～7日（月）
- 3団：愛知県
- 【表敬・交流】愛知県稲沢市、市役所訪問、ホームステイ、地域の方々との交流会
- 【学校交流】稲沢市立稲沢北小学校訪問
- 【文化体験等】トヨタ産業技術記念館・名古屋城見学
- 4団：香川県
- 【表敬・交流】香川県、県庁訪問、ホームステイ
- 【学校交流】高松市立高松第一小学校訪問
- 【文化体験等】栗林公園見学
- 12/8（火） 学校訪問及び関係者との意見交換（賢明学院小学校）
- 12/9（水） 握り寿司作り体験、世界遺産視察（東大寺）、成果報告会
- 12/30（木） 帰国（関西国際空港）

3. JENESYS2015 韓国教員訪問団第3・4団 プログラム記録写真
 韓国 テーマ：日本の教育及び文化への理解を深める 訪問団第3団の記録

	
<p>12月3日 高麗神社訪問(埼玉県日高市)</p>	<p>12月31日 川越訪問 着物体験(埼玉県川越市)</p>
<p>12월 3일 고마신사방문(사이타마현 히다카시)</p>	<p>12월 3일 가와고에방문 기모노체험(사이타마현 가와고에시)</p>
	
<p>12月4日 港区立東町小学校訪問(東京都港区)</p>	<p>12月5日 ホームステイ対面式 交流会(愛知県稲沢市)</p>
<p>12월 4일 미나토구립 히가시마치 초등학교 방문(미나토구)</p>	<p>12월 5일 홈스테이 대면식 및 교류회(아이치현 이나자와시)</p>
	
<p>12月7日 稲沢市立稲沢北小学校訪問(愛知県稲沢市)</p>	<p>12月7日 稲沢市表敬訪問(愛知県稲沢市)</p>
<p>12월 7일 이나자와시립 이나자와 키타 초등학교 방문(아이치현 이나자와시)</p>	<p>12월 7일 이나자와시청 예방(아이치현 이나자와시)</p>

韓国 テーマ：日本の教育及び文化への理解を深める 訪問団第4団の記録

	
<p>12月4日 新宿区立四谷小学校訪問 (新宿区)</p>	<p>12月5日 ホームステイ対面式 (香川県高松市)</p>
<p>12월 4일 신주쿠구립 요쓰야 초등학교 방문 (신주쿠구)</p>	<p>12월 5일 홈스테이 대면식 (가가와현 다카마츠시)</p>
	
<p>12月7日 高松市立高松第一小学校訪問 (香川県高松市)</p>	<p>12月7日 香川県庁訪問 (香川県高松市)</p>
<p>12월 7일 다카마츠시 다카마츠 제일 초등학교 방문 (가가와현 다카마츠시)</p>	<p>12월 7일 가가와현청 예방 (가가와현 다카마츠시)</p>
	
<p>12月8日 賢明学院小学校訪問 (大阪府堺市)</p>	<p>12月9日 握り寿司体験 (奈良県奈良市)</p>
<p>12월 8일 캔메이학원 초등학교 방문 (오사카부 사카이시)</p>	<p>12월 9일 스시 만들기 체험 (나라현 나라시)</p>

4. 参加者の感想

◆ 韓国 社会人

教員訪問団として日本の教育現場を見る機会が多くなった。ホームステイを通して日本文化をより深く理解することができた。滞在中日本食を食べ、快適なホテルや旅館で時間を過ごし、各種訪問先や食文化を通じて、日本を知る貴重な時間になった。関係したすべての方々に感謝し、またこのような機会があることを願う。(3 団団員)

◆ 韓国 社会人

必ず受けた研修だった。何度か来日したが、他の観光客と同じように旅行するだけで、知人もいなく残念だったが、それらを補う研修になった。これまでうわべだけを知っていたのではないかと思う。全般的に多様な日程が組まれ、学校訪問をすることができ、教師にとって必要なプログラムに構成されていた。(3 団団員)

◆ 韓国 社会人

親切で配慮ある日本人の国民性に深く感銘を受けた。日本社会のあちこちで伝統的な礼節文化を感じる事ができた。ホームステイの家族や外国人に親切な日本人に深く感謝する。また日本に対し共存するグローバル家族という印象を受けた。次回訪れる時は必ず日本語を勉強してから来たい。(3 団団員)

◆ 韓国 社会人

日本に対し深く理解するよい機会になった。近くて遠い国ではなく、近くの友達である日本についてたくさん広報し、これからも交流するように努めたい。(3 団団員)

◆ 韓国 社会人

日本と韓国の歴史的な問題の多くは国民感情に影響を受けているが、このような交流を通して多くが解消できるのではないかと考える。新しく変化してきている日本の教育に対し少し刺激を受け、改めて教育の力を感じた。(4 団団員)

◆ 韓国 社会人

高麗神社、東大寺訪問を通して、日韓両国が過去にどのような関係であったのか再度確認することができ、それを通じ、両国の関係がどのようになってきたのか考える機会になった。(4 団団員)

◆ 韓国 社会人

今回のプログラムは歴史と政治的な問題で両国がお互いに抱えている否定的な認識を改善するのにとても役立つと思う。韓国の学生は日本についてよく知らないために漠然と大人や教師の言葉だけを信じ、日本を判断したり、先入観を持ったりしている。しかし、教師として今回のプログラムに参加し、様々なプログラムを通して日本についてより理解することが可能であり、よく分かるプログラムであった。このような経験を私が指導する学生たちにも日韓関係改善のため、肯定的な変化に影響を与えることができると思う。とても有意義で意味のある研修だった。(4 団団員)

◆ 韓国 社会人

教師として、このプログラムを通し、韓国に帰国後、多くの児童生徒に韓国人として改善しなければならない点やしてはいけないことなど、自信を持って詳しく指導することができるようになった。このプログラムが韓国の教師にもう少し幅広く恩恵を与えることができれば良いと思う。準備をしてくださった関係者の方々に心より感謝申し上げます。(4 団団員)

5. 参加者の帰国後の発信内容（報告会での）

